

県政タウンミーティング、ランチミーティングでいただいたご意見・ご提言
(23年8月から10月実施分)

施策分野	意見・提言等
観光	ここでしか見えない景色、ここでしか味わえない季節感みたいなものが、点ではなくある程度大きい括りができると、今の点がもう少し結びつくのではないか。
	県の魅力を県外に伝えるため、県が活動をコーディネートしていただけると良い。
	イベントカレンダーのような行政情報に対して直接アクセスすることはほとんど無いと思う。民間が主導でやっているところに、行政情報を載せることが必要
	県の情報が円滑に民間に伝わるようなアプローチの方法を考えていただきたい。
学校教育	地域に開かれた学校を実現するために、学校単位でタウンミーティングのような場を設けてはどうか。
	NPO団体を含め、地域と連携しながら、学校の活動や情報を共有したらどうか。
	地域の人材等を活用して、外部の方に講師をお願いしたり、学校以外の場所で授業を行ったらどうか。
	教員の指導力の向上等を図るため、教員の自己研鑽を校内はもとより、学校以外の場でもっと研鑽を積むべきではないか。
	教員の学校現場の分業化、チーム化をしたらどうか。
	画一的なカリキュラムではなく、地域や学校の特色を活かしたオリジナルのあるカリキュラムにしたらどうか。
農山村	これからは「グリーンツーリズム」や「体験」だと思う。旅館に泊まってもらい、グルメ工房で食事を提供し、農業体験などのプランを提供し、お客さんに何度も足を運んでもらえるようになればいいが、どのように呼び込んでいったらよいか。
	若い人が地元に残れるよう働ける場所を確保してほしい。働く場所さえあれば、家に残りたいという人がいる。
道路ネットワーク	国道に道の駅の案内の看板がほしい。また、県道の道幅が狭いので拡幅してほしい。
	危険防止のため自転車道路が必要